

<ポイント> カッコのある方程式の解き方

○カッコのある方程式を解くときは、分配法則を使ってカッコをはずしてから、移項や等式の性質を利用して解く。

<例> $5x-3(2x-4)=10$ を解きなさい。

$$5x-3(2x-4) = 10$$

$$5x - 6x + 12 = 10 \quad \rightarrow \text{カッコをはずす}$$

$$5x - 6x = 10 - 12 \quad \rightarrow +12 \text{ を移項する}$$

$$-x = -2 \quad \rightarrow \text{それぞれの辺の項をまとめる}$$

$$x = 2$$

※カッコがついているときは、必ずカッコをはずすこと。そのまま方程式を解くことはできない。

【1】 次の方程式を解きなさい。

(1) $2(x-3) = 8$ ()

(2) $-3(x-2) = -2x$ ()

(3) $x + 4(2x-6) = 3$ ()

(4) $2(3x-6) = 3(x+5)$ ()

(5) $-3(2x+7) = 5(-2x+3)$ ()

(6) $-(x-9)+3 = 2(-x+4)$ ()

(7) $3(2x-6)+27 = -3(x+3)$ ()